

(仮訳)

バーゼル委議長による金融危機後のバーゼルⅢ見直しの最終化への コミットメントの再確認

2017年3月2日

今週のバーゼル銀行監督委員会（バーゼル委）会合を受けて、バーゼル委議長であるステファン・イングベス・スウェーデン中銀総裁は、以下の通り述べた。

- バーゼル委は、バーゼルⅢの最終化に向けてさらに前進した。
- バーゼル委メンバーは、この見直し案の主な内容を概ね支持している旨を再認識した。これには、リスク・アセットの規制枠組み、レバレッジ比率及びアウトプット・フロアの改定が含まれる。残された意見の相違は狭まっており、合意に向けた作業を継続する。
- バーゼルⅢの最終化には予想した以上に時間がかかっているが、残された要素に関する合意を得る決意は変わっておらず、全ての市場参加者にとって明瞭性と確実性をもたらす重要性を認識している。